

「ボランティアバス参加者のつどい」

(おおさかパルコープ、大阪よどがわ市民生協、ならコープ)

○小さな事を続けていきたい

2013年3月17日の午後1時～4時、おおさかパルコープ・大阪よどがわ生協・ならコープの3生協による、「ボランティアバス参加者のつどい」が、大阪のIPMホールで行なわれ、組合員・役職員の約330人が集まりました。

オープニングには、ボランティアバスで訪ねている岩手県陸前高田市の風景などがスクリーンに映し出され、その後、震災によって亡くなられた方々の冥福を祈って1分間の黙とうが行なわれました。

開会のあいさつは、おおさかパルコープ理事長の^{とらだ}席田喜代隆さんが行ないました。2年たっても被災地の復興は進んでいないが、3生協によるボランティアで少しでも貢献していることは誇りに思うと話し、大きな事はできないが小さな事を続けていこうと強調していました。



会場には、被災地の漁師から借りた大漁旗が飾ってあった。

○被災地の課題は、全国の課題

開会のあいさつに続き、現地からの報告がありました。1人目は一般社団法人「陸前高田被災地語り部」くぎこ屋代表の釘子明^{くぎこ}さんです。釘子さんは、700人を超えるバスボランティアの参加に感謝の言葉を述べました。釘子さんは、友人が作った映像「心の中の風景」を上映し、震災前の美しい高田松原や、1日に3万人が楽しんだ海水浴場、3つの異なった七夕祭りや5,000発の花火大会などの様子を紹介しました。また、今後の防災への備えについても言及し、災害はどこでも起こりうること、家族で万が一のときの避難先を決めておくべきことを強調し、「命を守る地域」になることが震災で亡くなった2万人の方々への一番の供養になると話していました。

現地からの報告の2人目は、「遠野まごころネット」の理事の齊藤正宏さんで、トレードマークの紺色の作務衣で登壇しました。震災当日は青森にいた齊藤さんは、いろいろ悩ん



会場には「お好み焼き」、「やきそば」などのブースが並んだ。

だ結果、宮城県よりも情報の少ない岩手県がより大変だと思い遠野市に入りました。被災状況がまったく分からない陸前高田市の現状を把握するため、同市を連日訪ね、走行距離は月3,000kmにもなったそうです。齊藤さんは、がれきで埋まった畑の復旧から、コミュニティ一創りへと活動を行なってきました。そうしたなかで、^{かみおさべ}上長部地域では、被災した住民たちによる自立の動きが始まりつつあるといます。たとえば、学校の運動場は全て仮設住宅になっているので「子どもたちに申し訳ない」と、被災者が土地を提供してグラウンドをつくり、どこの地域よりも早く運動会を開いたり、また、震災1年目には自分たちで木を加工して慰霊碑を作り、慰霊祭をしました。

また、齊藤さんは、2年間の復興支援活動を通し、被災地から見る日本の姿として、被災地はもちろんのこと、生活困窮者の支援が大切であるとして、地域づくりは日本のどこでも取り組まなくてはならない課題であると強調していました。

○継続した支援の決意新たに

その後再びDVDが上映され、バスボランティアで被災地を訪ねたときの様子などをバックに、「物は流されても心は流されません」、「微力は無力にあらず」などの文字、参加した人たちの氏名が画面に並びました。

DVD鑑賞後は交流の時間となり、会場の左右にあるタコ焼き、お汁粉・ぜんざい、そば・うどん、焼きそば、お好み焼きの各ブースから、好きな食べ物をとり、ソフトドリンク、ビールなどの飲み物をテーブルに持ち寄って懇談しました。なお各ブースは、バスボランティアに参加した生協職員による調理が行なわれ、会場は大いに盛り上がりました。



団らん後、舞台には2人の生協職員が立ちました。一人目は1年間遠野市に駐在したならコープの木下健一さんで、「バスボランティアに

調理は、ボランティアに参加した職員が行なった。被災地での炊き出しなどで慣れている様子だった。

行った」と過去形にしないことを呼び掛け、さらには、ならコープの中でちょこっとボランティアをする「ちょこボの会」を立ち上げて活動している話がありました。

2人目は震災直後から現在にかけ、遠野市に駐在しバスボランティアの受け入れなどを行っているおおさかパルコープの林輝泰さんで、これまでの陸前高田市上長部地域へのボランティアだけでなく、大槌町にも活動を広げる準備をしている報告がありました。

その後でバスボランティアに参加した3人の組合員が舞台に立ち、それぞれの参加した動機や感想などを自らの言葉で語っていました。

会場の外では、いわて生協や岩手県宮古市の「かけあしの会」の「いかしたのし兵衛」など復興支援の商品がいくつも並び、多くの参加者が購入していました。交流を楽しんだ参加者は、新たな支援への決意を胸に会場をあとにしました。